

# エコ防食工法研究会が総会 オリンピック需要の 増加に期待



度事業・決算報告、令和元年度事業計画・収支予算案を承認した。

席上、あいさつに立つ

た増田会長(写真)は「維持メンテナンス業務のオリンピック需要はこれから増加すると思われるが、特に下水処理場の水槽、タンク類の市場が大きく、水系ハイブリット型塗床材に期待できる」と見

をしっかり行っていく」と問題点の対策を加えた。また環境対策を実施する企業としてコーケンが㈱協和エクシオのグループ会社になったことを報告し、多方面での事業展開に期待を寄せたほか、新会員の㈱大和、新理事の東海塗装㈱を紹介した。

総会終了後、シビル

通しを述べ「人手不足で現場スタッフの職場

環境と健康管理の改善

が求められるが、対策

行った。飯森博所長が新製品・新工法に関する解説を

エコ防食工法研究会

メルバルク横浜におい

て、第12回通常総会

を開催し、平成30年

(増田聖史会長)㈱コー  
ケン)は25日、中区の